

# 学校だより

## 6月号



### 植物とのふれあいの中で

校長 柴田 雅之

先日、1年生と一緒に梅の実をとりました。元PTA会長の土方さんのご厚意で、学校の前の畑になっている梅の実を毎年とらせていただいています。甘い香りのする実をたくさん集めることができ、子どもたちは大喜びでした。この後、梅ジュースにします。氷砂糖と一緒に容器の中に入れて約一か月後、ほんのり甘い梅ジュースをうれしそうに飲む子どもたちの笑顔を想像すると、とても楽しみです。

また、1年生がアサガオとサツマイモ、2年生が夏野菜、3年生がホウセンカ、4年生がヘチマとヒョウタン、5年生が万福寺ニンジン、6年生がジャガイモ、個別級がエダマメやミニトマト、サツマイモを育てます。子どもたちが水をやり、植物が成長する様子を観察したり、実験に使用したりします。もちろん、食べたりもします。早く大きくなれないかなと期待しながら水やりをする子どもたちの目はキラキラしています。植物を育てることを通して、その成長を見ていく中で喜びを感じつつ心が耕され、意欲や優しさ、責任感、そして、探求心や好奇心などの非認知能力が育つといわれています。これからも植物を大切に育ててほしいと思います。

5月は、地域めぐりや個人面談をすることで、地域のことや子どものことを知る機会となりました。地域については、本校の学区は、千代ヶ丘1丁目から9丁目、細山の一部、万福寺の一部となっていて、そのほとんどが坂です。実際に歩いてみると、子どもたちは登下校でかなり足腰を鍛えていることがわかります。その効果だと思われませんが、本校のスポーツテストの結果は市内の平均を超えています。また、車はあまり多くない住宅地ですが、その分、油断しての飛び出しなどに注意が必要だと気づかされます。自転車の乗り方にも気を付けなければなりません。1年生と3年生は交通安全教室を行っています。この経験を生かして、学校の登下校はもちろん、ふだんの生活でも安全に過ごすことを心がけてほしいと思います。個人面談では、保護者と教師で家庭や学校でのお子さんの様子を情報交換することができました。そして、その子の目標やめあてを共有する有意義な時間にすることができました。お忙しい中お越しいただきありがとうございました。地域のこと、学校の様子、家庭での様子を保護者と共有することで、ともに、子どもの成長を支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、これから梅雨の季節に入っていきます。気温や湿度が高くなり、体調管理が難しくなります。そして、水泳学習も始まります。去年は気温が高すぎて、プールでの学習も中止になるということがありました。熱中症に気を付けながら教育活動を行ってまいります。その際には、暑さ指数(WBGT)に基づいて判断し、児童に対しては適切に指導を行います。雨の日には、室内で楽しく過ごす工夫をし、晴れた日には、暑さに体を慣らしながら元気に外で遊んでほしいと思います。今年度も水泳学習ボランティアへのご協力をよろしくお願ひいたします。

※「あっ、そうなの！麻生区長寿日本一 ～その先へ」

麻生区役所から、健康づくり情報をお届けします。元気な身体の基本は、骨づくりです。子どものうちに十分な骨量を蓄えましょう。そのためには運動、タンパク質・カルシウムとともに、「ビタミンD生成・紅斑紫外線量情報」(国立環境研究センターHP)でその日の照射時間の目安を教えてください。